

令和4年度 公益社団法人富山県教育会事業報告

教育尊重の気運を高揚し、本県教育の振興を図るとともに、健全な児童・生徒の育成に寄与する事業を推進することを基本方針とし、下記の実施方針のもとに教育振興事業（公益目的事業）及び福利厚生事業（収益事業）を行った。

実施方針

- 1 機関誌等による教育情報の発信を通じ、教育尊重の気運の高揚に努める。
- 2 児童・生徒の創造性や思考力の育成に関する事業の推進に努める。
- 3 児童・生徒の徳性高揚に関する事業の推進に努める。
- 4 学習指導の改善と児童・生徒の学力向上を図る事業の推進に努める。
- 5 教育研究論文募集や研究発表会開催等を通して、教員の指導力と研究意欲の向上を図る事業の推進に努める。

実施事業の概要

1 教育振興事業

(1) 教育尊重の気運の高揚に関する事業

○ 機関誌『富山教育』第949号～第952号の発刊

教育の動向や、教育現場の状況と課題解決への取組、教育研究の実践記録、提言などの内容を掲載した機関誌を年間4回発行した。

- ・15名の編集委員により、年間3回の編集委員会を開催した。
- ・学校をはじめ、教育関係機関、公立図書館、執筆者等へ贈呈した。また、希望購読部数は688部である。
- ・ホームページに機関誌の内容を公表した。
- ・県内公立図書館に贈呈し、県民が閲覧できるようにした。

(2) 児童生徒の創造性や思考力の育成に関する事業

○ 第81回富山県科学展覧会の開催

児童生徒に募集した科学作品を公開展示する「富山県科学展覧会」及び表彰式を開催した。また、審査結果及び作品名、最優秀作品の研究概要等を機関誌『富山教育』に掲載した。

- ・期 日 令和4年10月11日（火）～10月19日（水）
 - ・審査会（12・13日） 富山市科学博物館
 - ・一般公開（14日～17日） 富山市科学博物館
 - ・表彰式（19日） 富山電気ビルディング
 - ・出品数 小学校60点、中学校28点、高等学校3点 出品総数91点
 - ・審査員 県内小中高の理科関係教員68名
 - ・参観者数 955名
 - ・表彰 小学校：金賞・銀賞 各3点
中学校：最優秀賞 3点・優秀賞 5点
高等学校：最優秀賞 1点・優秀賞 2点
- 〈参考〉 「第59回 全国児童才能開発コンテスト」の結果
- ・文部科学大臣賞（1点）
 - ・全国都道府県教育長協議会会長賞（1点）
- 「第66回 日本学生科学賞」
- ・入選2等（1点）3等（1点）…中学校

○ 第66回富山県児童生徒思考大会の開催と問題集『思考力の開発』の発刊

児童生徒の思考力を高めることを趣旨にした「富山県児童生徒思考大会」を開催し、参加状況、成績結果と成績優秀者、問題と解答等の概要を機関誌『富山教育』に掲載した。また、思考力を育むための教材として活用できる問題集『思考力の開発』を発刊し、414冊の購入があった。

- ・期 日 令和4年11月12日(土)
 - ・会 場 県内小中学校 全10会場
 - ・参加申込者数 小学生 373名、中学生 297名 合計 670名
 - ・参加者数 小学生 354名、中学生 283名 合計 637名
- なお、問題作成に当たっては、顧問1名と15名の委員により、年間7回の作問委員会を開催した。

(3) 児童生徒の豊かな人間性、徳性の高揚に関する事業

○ 富山県をよくする会表彰委員会

生徒会活動やボランティア活動等に労をいとわず取り組み、生活の充実を図っている中学生の中から表彰者を選考する表彰委員会を開催した。

- ・期 日 令和5年1月13日(金)
- ・会 場 富山県教育記念館 5階 大会議室
- ・表彰委員 県教委・新聞社・放送局等、共催8団体の代表者が出席
- ・内 容 郡市の中学校長会・特別支援学校長会及び当該学校より推薦された3年生の個人及び団体の部の授賞について協議し、個人の部19名、団体の部19団体を決定した。

○ 第72回富山県をよくする会表彰

表彰委員会で選考された個人、団体を顕彰する「富山県をよくする会表彰式」を開催し、受賞した個人・団体及び表彰式の概要を新聞やテレビ等による報道、機関誌『富山教育』の掲載により公表した。

- ・期 日 令和5年1月25日(水)…中止 ※各受賞生徒・団体へ送付した。
- ・会 場 高志会館 嘉月の間
- ・受 賞 者 中学3年生 個人19名、団体19団体
- ・共催・協賛団体より贈呈された賞状・記念品は、事務局から送付した。
- ・個人表彰は、昭和26年度第1回から今回までで1,175名、団体表彰は、平成13年度以来、409団体である。

(4) 学習資料等の開発研究、編集頒布に関する事業

○ 郷土学習資料『きょう土のすがた』の発行

ふるさとの歴史や文化を学び親しむ郷土学習のために、社会科副読本『きょう土のすがた』を編集し、発行した。

- ・2022年度版の学校への販売部数は7,838部であり、学級の教師用として要望部数を贈呈した。
- ・2023年度版を作成する10名の編集委員により、年間4回の編集委員会を開催した。

○ 社会科統計資料集『のびゆく富山県』の発行

郷土学習のための社会科統計資料集『のびゆく富山県』を編集し、発行した。

- ・2022年版の学校への販売部数は7,840部であり、学級の教師用として要望部数を贈呈した。
- ・2023年版を作成する8名の編集委員により、年間3回の編集委員会を開催した。

○ 社会科資料『統計図表・富山県地図』の発行

中学2年生の社会科統計資料『統計図表・富山県地図』を編集した。

- ・2022年版の学校への販売部数4,821部であり、教師用として要望部数を贈呈した。
- ・2023年版を作成する7名の編集委員により、年間3回の編集委員会を開催した。

○ 学習評価問題『学習のたしかめ』の発行

子供自身が学習成果を確かめ、学習意欲を高めるための学習評価問題『学習のたしかめ』を学期ごとに発行した。

- ・年間採用部数は、453,573部であり、各教科の採用率は、

国語	算数	社会	理科
96.3%	96.5%	98.3%	98.3%

- ・国語1.0%、算数0.8%の減、社会0.2%、理科0.1%の増であった。

- ・国語・社会・理科の採択教科書2社それぞれの作問、作問に関わる著作権許諾申請件数の増加、また、配送等の経費も増加傾向にある。
- ・国語9名、社会10名、算数9名、理科11名の作問委員により、全体会を含めて教科ごとに年間5回の作問委員会を開催した。
- ・第2回作問委員会において、県教委指導主事からの資料を基に研修会を行った。

○ 学習帳『夏のチャレンジ』の発行

- 第1学年から第6学年の夏休み学習帳『夏のチャレンジ』を発行した。
- ・編集委員は国語・算数各4名で構成し、4回の編集委員会を開催した。
 - ・販売部数は、17,425部であり、採用率は、およそ37.1%であった。

(5) 教職員の資質と研究意欲の向上に関する事業

○ 第65回富山県理科教育研究発表会の開催

本県理科教育の振興を目的に、教材開発や指導法などに関する実践研究発表及び研究協議を行った。その後、記念講演会を開催した。

- ・期 日 令和4年11月18日（金）
- ・会 場 富山県総合教育センター 382室
- ・発表者 県内小中高の教員各1名
- ・参加者数 県内小中高の教員 78名
- ・記念講演 演題「サイエンスコミュニケーションから見た私の研究・教育活動」
講師 富山大学都市デザイン学部
地球システム科学科 准教授 安江健一 氏

○ 総会における記念講演会の開催

中止

○ 第73回日本連合教育会研究大会東京大会への教員の派遣

令和4年8月19日（金）、記念講演はZoom利用によるリモート開催。
分科会参加者もオンラインにより参加。

○ 教育団体研究活動助成

指導方法や学校経営などに関する研究が推進されるよう、県内の教育研究諸団体に令和4年度「教育団体研究活動助成」を行った。

- ・選考委員会
令和4年7月5日（火）富山県教育記念館 談話室
選考委員として高島雅之氏、清田秀夫氏の2名
- ・助成金交付
令和4年8月18日（木）富山県教育記念館 教育会事務所
助成金交付団体 富山県統計教育研究会ほか16団体

○ 第72回教育に関する研究助成

教員の資質と研究意欲の向上を目的に、教育に関する研究実践記録や教育の振興に資する教育研究論文を募集し、優れた研究者に「教育に関する研究助成」を実施した。また、応募者の研究概要を機関誌『富山教育』に掲載し、優秀な研究は、来年度のこの機関誌にその内容を掲載する。

- ・研究論文等応募数 10編
- ・論文審査会
令和5年1月25日（水）富山県教育記念館 55号室
審査委員 小教研・高教研の各会長、中教研の副会長
- ・助成金交付・表彰式
令和5年2月2日（木）富山電気ビルディング 8号室
助成金交付者数
1位…1名、2位…2名、3位…1名・1グループ、入選…5名

2 福利厚生事業

(1) 会員の慶弔に伴う事業

会員の慶弔に伴い、本会への功績に対して祝意や弔意を表した。

- ・慶祝関係 叙勲や表彰を受けられた方73名2校に、祝電を届けた。
- ・敬弔関係 亡くなられた方174名に、香典と弔辞を届けた。

(2) 『富山県教育手帳』に関する事業

現職会員に対し、県教委の重点施策や県内教育関係施設、学校（園）の一覧等を編集した『富山県教育手帳』No.47を5月に発行した。

- ・『富山県教育手帳』の発行
配付冊数 6,033冊 現職会員等及び教育関係機関

(3) 会報『富山教育』に関する事業

現職会員に対し、年度の事業等について周知する会報『富山教育』を6月に発行し、事業への協力と円滑な推進を図るようにした。

- ・会報『富山教育』第65号の発行
配付部数 5,724部

令和4年度会務

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 4月・『きょう土のすがた』『のびゆく富山県』『統計図表・富山県地図』発行（3日） | 9月・『のびゆく富山県』編集委員会（27日 年間3回） |
| ・令和3年度会務・会計監査（27日） | 10月・富山県科学展覧会実行委員会（3日） |
| 5月・『富山県教育手帳』No.47 発行配付（12日） | ・『統計図表・富山県地図』編集委員会（4日 年間3回） |
| ・第1回理事会（16日） | ・第81回富山県科学展覧会（11日～19日） |
| ・第1回常任委員会（中止） | 11日（火） 搬入・展示 |
| ・『学習のたしかめ』作問委員全体会（27日 以降、教科毎に年間5回） | 12日（水）・13日（木）作品審査会
富山市科学博物館 |
| ・機関誌『富山教育』第949号発刊（28日 年間4回、B5判 第949～952号） | 14日（金）～17日（月）公開展示
富山市科学博物館 |
| 6月・令和4年度定時社員総会（7日）
富山電気ビルディング | 19日（水） 表彰式
富山電気ビルディング |
| ・『富山教育』編集委員会（13日 年間3回） | 11月・第66回富山県児童生徒思考大会（12日 第2土曜日） |
| ・日本連合教育会研究大会東京大会事前打合わせ会（14日） | ・第65回富山県理科教育研究発表会（18日）
県総合教育センター |
| ・理事・監事の変更登記完了（17日） | 1月・富山県をよくなる会表彰委員会（13日） |
| ・『夏のチャレンジ』発行（20日） | ・教育に関する研究助成論文審査会（25日） |
| ・定期提出書類電子申請完了（21日） | ・第72回富山県をよくなる会表彰式（中止） |
| ・会報『富山教育』第65号発行（29日） | 2月・第72回教育に関する研究助成表彰式（2日） |
| 7月・教育団体研究活動助成選考委員会（5日） | ・『教育手帳』編集委員会（9日） |
| ・富山県科学展覧会準備委員会（11日） | ・第2回理事会（21日） |
| ・思考大会問題作成委員会（15日 年間7回） | 3月・第2回常任委員会（中止） |
| ・『思考力の開発』令和4年度版発行（16日） | ・事業計画書等の電子申請（9日） |
| 8月・『夏のチャレンジ』編集委員会（1日 国語・算数、各年間4回） | ・令和4年度富山県教育研究団体事業実績報告書の提出（29日） |
| ・『きょう土のすがた』編集委員会（9日 年間4回） | |
| ・教育団体研究活動助成金交付（18日） | |
| ・第73回日連教研究大会東京大会（19日）
オンライン開催 | |